

【施設状況】

グループ名称	芹田公民館								
指定管理者名	芹田地区住民自治協議会					法人番号			
所管課	主	603200	家庭・地域学びの課	副					
構成施設	3375	芹田公民館							
施設分類	01	企画型	施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制	
施設概要	多目的ホール 1、学習室 3、和室 1、工芸室 1、料理教室 1、図書室								
施設設置目的	公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。								
基本方針等	地方自治法(第244条)教育基本法(第12条)の理念に基づく公の施設であることを念頭において社会教育法(第20条、第22条)に定める事業を、利用者の安全対策を図り、平等、公平な運営に努める。								
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・成人学校の開設 ・各種講座の実施 ・講演会 ・展示会の開催 ・図書等を備えその利用を図る ・貸館事業 								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	<ul style="list-style-type: none"> ・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	<ul style="list-style-type: none"> ・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	芹田地区住民自治協議会			当該指定管理者の 指定回数	2 回	
指定期間	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成30年4月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					3

2 施設の有効活用

		利用区分等	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		利用者数	人	20,347	43,025	29,083	31,060	107%	3
		利用率	%	23.2	30.2	30.9	31.9	103%	
(特記事項) 利用率は、部屋別・3区分(午前・午後・夜)ごとの利用率の総平均(図書室を除く) 令和4年度の利用者数は、近隣の集会所の長期休館に伴い、その集会所の利用者が当公民館に流れてきたことにより増加									
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・芹田公民館の利用許可に関する業務 ・社会教育法第22条に規定する事業の実施に関する業務 ・芹田公民館の設備及び維持管理に関する業務 ・教育委員会が定める業務や受講料の收受に関する業務 ・芹田公民館の利用の許可、不許可及び取り消しに関する業務 ・施設、付属品及び物品の維持管理に関する業務 							
	自主事業	提案を求めている							
サービス維持・向上の取組み(広報等)		<ul style="list-style-type: none"> ・公民館報 1回/年 発行(全戸配布)。ホームページによる情報発信、公民館活動の広報の実施。 ・講座の開催案内に当たり、広報ながのの配達にあわせたチラシの回覧(年12回)。 ・マスメディア(市民新聞)の活用。 ・主に親子学級について、チラシに二次元コードを掲載し、ネットでの受付も可能とした。 							

3 利用者評価

		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	3
		(2) 調査、会議等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・学級講座ごと受講者を対象に、講座終了時にアンケートを実施した。アンケートには次に希望する講座内容記載欄を設け、利用者ニーズの把握をした。 ・貸館利用者は、利用簿の欄に要望を記入する欄を設け、利用簿返却時等に聞き取りを実施した。 	
		(3) 調査、会議等の結果	実施した一般講座:44講座(75回) 講座参加者数:1,766人 うち アンケート回答者数552人 満足:70.3% やや満足:29.2% やや不満:0.5% 不満:0% (満足、やや満足の合計 99.5%)	
利用者からの要望・苦情等	利用者からの評価	(1) 良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> ・おやきやお菓子、パン作りの料理系の講座が好評だったことを受け、複数回、講座を設けた。 ・館内外を毎日清掃し、清潔感を保っていることが利用者から喜ばれている。 ・夏を盛り上げる装飾として、屋台のお面屋さんをイメージして飾り付けをし、幼児に人気があった。 	
		(2) 苦情・改善等の要望事項	A.「男塾」という講座名称がジェンダー的に時代にあっていないのではないかという意見があった。 B.駐車場において、利用者の話し声が近所迷惑(騒音)となっていると苦情があった。	
		《対応措置》	A.「大人塾」へ改称した。 B.該当者に注意し解決した。	

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和6年度)				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		令和6年度決算		令和5年度決算(前年度)		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	3,400,000	利用料金	3,490,656	使用料	5,800	使用料	12,560	3
	指定管理料	18,208,000	指定管理料	18,208,000	雑(納付金)	2,588,073	雑(納付金)	2,403,167	
	委託料	0	委託料	0	行政財産目的外使用料	0	行政財産目的外使用料	0	
	販売収入等	0	販売収入等	0	貸付料	181,818	貸付料	0	
	その他収入	100,000	その他収入	138,659	その他	0	その他	0	
	計	21,708,000	計	21,837,315	計	2,775,691	計	2,415,727	
支出	人件費	10,192,000	人件費	10,153,792	指定管理料	18,208,000	指定管理料	18,208,000	
	設備管理費	1,304,000	設備管理費	1,435,358	委託料	0	委託料	0	
	備品購入費	50,000	備品購入費	242,000	需用費	2,520,113	需用費	2,335,902	
	修繕費	140,000	修繕費	696,234	役務費	0	役務費	0	
	光熱水費	2,893,000	光熱水費	2,588,157	使用料・賃借料	143,180	使用料・賃借料	141,955	
	事業費	3,920,000	事業費	3,854,062	修繕費	0	修繕費	0	
	事務経費	2,259,000	事務経費	2,200,271	工事請負費	0	工事請負費	0	
	本社経費	0	本社経費	0	備品購入費	0	備品購入費	0	
	その他	950,000	その他	990,000	その他	0	その他	0	
		計	21,708,000	計	22,159,874	計	20,871,293	計	20,685,857
自主事業	収入	0	収入	0					
	支出	0	支出	0					
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
損益		0		-322,559	差引	-18,095,602		-18,270,130	
人件費比率【人件費(賃金等)／令和6年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								45.8%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて☑で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

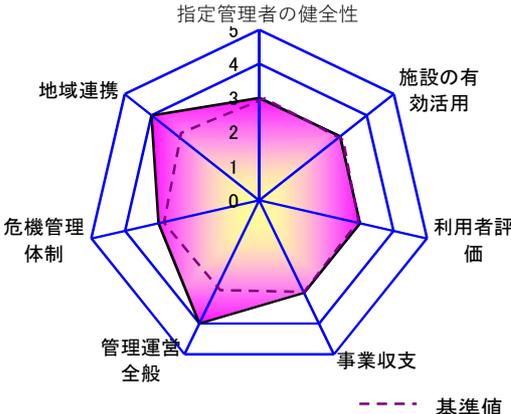
区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	☑	4
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 館長1人(1人)、主事1人(1人)、事務職員2人(2人)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	☑	4
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	☑	4
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	☑	4
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	☑	4
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

区分	確認内容	チェック欄	評価
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	☑	
	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか		
	防犯、防災対策	☑	
1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか			
緊急時対応、体制	☑		
1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか			
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	地域の声や協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	評価
	協定内容・指定管理者提案	4
	追加された内容、未実施の内容及びその理由	
	1 地域公民館の要となり、連携して事業を進める。 2 職員は、地域行事に積極的に参加し地域との連携を図る。 3 住民自治協議会各分会、地域の諸団体等と連携して事業を進める。 4 小・中学校、保育園、育成会等と連携した、幼児・青少年育成事業を進める。 5 地区内の人材発掘・育成に努め、可能な限り地元から職員を採用するように努める。 6 講座の講師は地元から積極的に採用数するなど、地元の人材を活用する。	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	総合評価 合計得点 66 
施設の有効活用	3	12	
利用者評価	3	12	
事業収支	3	6	
管理運営全般	4	16	
危機管理体制	3	6	
地域連携	4	8	

評価理由

【管理運営全般】を「4」と評価した理由
 ・館内清掃の徹底や季節の飾りつけの工夫により、快適で親しみやすい施設環境を整えていること。
 ・駐車場が狭く、台数に限りがある中で、利用者の相乗りの呼びかけや支所との行事の重複を避けるなど工夫していること。
 ・ニュースポーツ用具を整備し体験会を通して住民の興味関心を広げたり、インターネット環境を強化し利用者のニーズに合致する環境整備をしていること。

【地域連携】を「4」と評価した理由
 ・住民自治協議会や地域公民館と連携して、研修会やスポーツ大会等を実施していること。
 ・豊富な地元講師を活用して、郷土料理や自然・環境学習等を行っていること。
 ・公民館の利用をきっかけに生まれた地元学校や団体等と連携関係を構築し、新たな講座や活動に発展させていること。

取組み・改善案等(施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)

次年度の目標・取組み等(施設所管課)	
	・新型コロナウイルス等感染症防止対策を徹底し、引き続き利用者が安心して利用できる施設を目指す。 ・ホームページや地区回覧等、さまざまな情報発信を行い、施設の魅力や講座をPRし、利用者の増加を目指す。 ・住民自治協議会や小中学校をはじめとする教育機関、地域の事業者と連携した事業の実施を目指す。 ・小中学校の長期休業期間などに、児童生徒の居場所や自習場所としても活用することを検討する。

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

インターネット環境を整えるため、配線工事を実施し、無線AP2台で運用を開始した。その効果として、クイズ研究会等のサークルが増加した。今後も段階的に各部屋に常設していくことを検討する。

② 業務の効率化に対する取組み

使い勝手が悪い旧式金庫を新しくし、成人学校授業料など窓口での金銭管理を迅速に行えるようにした。旧式金庫は個人情報関係の保管に活用し、個人情報の保護を一層確実に行えるようにした。

③ その他

- ・電気窯の長寿命化を図るため、毎年の点検を実施しており、点検の際に窯内部の断線を確認することができ、使用できない期間を最小限に留めることができた。
- ・ポッチャセットを購入して、体験会を実施し、ニュースポーツの醍醐味を多くの方に感じていただけた。
- ・駐車場の対策として支所と連携を図り、人数の多い講座、会議が重複しないよう調整を図った。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・市と住自協が指定管理に関する打ち合わせが多くおこなわれたことにより、指定管理の更新が遅滞なく進められると思われる。

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

B

① 評価理由

- ・当館の売りである、陶芸、そば打ち、コーラスの団体が充実し、明朗な社会教育活動が実践できている。
- ・おやき、お菓子、パン造りの講座が大人気で、環境が整っている料理室が大いに活用されている。

② 次年度以降の取組み

- ・夏休みに、学習室2と3を自習室として開放し、子供達の夏休み中の受け皿を設けて行きたい。また、夏休みラジオ体操の連携を図りたい。